

平成30年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2233

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B3	ファシリティマネジメント推進事業		一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	警察施設維持管理費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	警察法		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>既存施設に対する計画的な予防保全改修等を実施することで、施設の長寿命化を推進し、建築コストの縮減と整備費用の平準化を図る。</p> <p>(1) 警察署等の予防保全改修 129,205千円</p> <p>(2) 警察署長公舎の整備 34,017千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 警察署等の予防保全改修 129,205千円 熊谷警察署(外壁・屋上防水)、杉戸警察署(屋上防水)、草加警察署(外壁・屋上防水)、浦和西警察署(屋上防水)</p> <p>イ 警察署長公舎の整備 待機宿舎改修費、春日部警察署長公舎等の解体費 34,017千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成30年度 熊谷、杉戸、草加、浦和西警察署</p> <p>イ 平成31年度 秩父、行田、浦和東警察署、宮原分庁舎、北部機動センター</p> <p>ウ 平成32年度 川越、大宮東、小川、大宮西警察署</p> <p>エ 平成33年度 吉川、蕨、川口警察署、浦和西警察署(別館)</p> <p>オ 平成34年度 浦和東、本庄警察署、警察学校射撃場、警察学校厚生館、鹿手袋分庁舎</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>計画的な老朽化対策を実施することで長寿命化が図られ、施設整備計画を見直しすることが可能となり、建築コストの縮減と整備費用を平準化することができる。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
<p>(1) 地方債の充当率 75%</p> <p>(2) 交付税措置 元利償還金について、その40%を基準財政需要額に算入</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	163,222	県債					18,222	△47,804
前年額	211,026						70,026	